

Vol.5

発行日
2022.6.3

多伎元気な会 新聞

●発行元:多伎元気な会 ●事務局:〒699-0903 出雲市多伎町小田74-1 多伎行政センター うみ・やま応援センター内 ●TEL 0853-86-3111



令和4年度 総会開催

4月18日「多伎元気な会」の総会が、多伎行政センターにて開催され、令和3年度の事業報告・決算報告が承認され、さらに令和4年度の事業計画・収支予算も承認されました。早いもので、本会も令和2年12月に発足以来3期目に突入しましたが、そもそも本会の立ち上げのきっかけは、令和6年度の山陰道多伎～出雲間の開通に素通りにならない「まちづくり」でした。その原点でもある人口増を目指した活動を今後も積極的に推進します。

多伎町世帯数人口の推移

項目／年月	令和2年3月末	令和3年3月末	令和4年3月末
世帯数	1,309世帯	1,310世帯	1,313世帯
人口	3,339人	3,289人	3,243人

本年3月退任されました宮崎司さんの後任として、4月より堀江拓さんが着任されました。

新地域おこし 協力隊員の 紹介 堀江 拓さん



自己紹介

京都府京田辺市から移住しました。生まれは雲南省吉田町です。育ちは関西ですが、海と山が身近な多伎町でイチジク栽培をしながら、町の活性化に貢献できればと思います。これまでの仕事は機械メーカーで機械設計や新事業開発に従事し、3Dデータ作製やものづくりの知見等を幅広く持ち合わせています。趣味は長年やっているモータースポーツのラリーです。車のセッティングやドライビングテクニックにも詳しいです。町内で見かけたら是非声をかけてください。



たきの仲間たち Vol.03

障がい者自立支援事業所 「ぽんぽん船」

●管理者 柳楽 好美さん

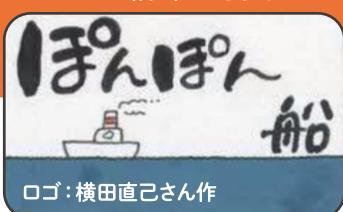
『地域の中で 元気に働き 笑顔で暮らす』障がいがあっても、そんなあたり前な暮らしが実現できるようにとの関係者の願いで誕生したぽんぽん船は、今年の8月で20周年を迎えます。

地域とのつながりを大切にし、クッキーづくり・アルミ缶リサイクル・ぶどうハウスでの作業・清掃(高齢者施設・公園や体育館のトイレ)等の作業を行っています。

地域のみなさまのご理解とご支援に感謝し、これ

からも楽しい航海を続けていきたいと思います。

- 利用者17名・職員5名、20代から60代まで、町内外からJR・バス・自転車・徒歩・車で通い、賑やかに過ごしています。
- 大きなフェリーのように、たくさんの人や荷物を運んだり、高速船のように速く目的地に着くわけではないけれど、自分に負えるほどの荷物を載せて、ゆっくりゆっくり進んでいくぽんぽん船、社会の一役を担って…。



ロゴ:横田直己さん作



ご協力ください!! アルミ缶回収

問 ぽんぽん船 Tel 86-7022

ぽんぽん船の前に『回収ボックス』があります。

型からつくりの
オリジナルクッキーイラスト・写真・文字の
プリントもできます!



多伎元気な会 令和4年度 イベント予定

※イベント開催時期・内容・場所は変更になる場合があります

月 日	イベント名	イベント概要	イベント場所
5月末～	・道の駅トンネル通路イメージUP作戦	道の駅キララ多伎イベント広場からキララビーチに通じる地下通路を、明るい多伎をイメージした壁画等を描く。	道の駅キララ多伎
5月～6月	・多伎元気な会 ホームページ開設	多伎元気な会の活動状況やイベント情報等の発信。	
	・多伎元気な会新聞第5号発行	多伎元気な会の活動状況やイベント情報等の発信。	全戸配布
	・田儀川ホタルの観察会	風の子楽習館及び出雲観光協会と連携して田儀川に乱舞するホタルの観察会の開催。	田儀川
	・2022全日本土のう詰め大会 ・集落応援隊 環境整備活動	災害時に役立つ「土のう」を作る大会の開催。 多伎地域内の環境整備活動(草刈り等)の参加。	いちじく温泉横ふれあい広場 西明
7月	・初夏のモルック大会in多伎	フィンランド発祥のスポーツ「モルック」大会の開催。	いちじく温泉横ふれあい広場
	・多伎の夕日ジャズコンサート開催	イベント広場を会場に夕日を見ながらのジャズコンサートを開催。	道の駅イベント広場予定
	・多伎の海イベント開催	多伎の海を活用したSUPやサーフィン、シーカヤック体験会等のイベントの開催。	キララビーチ
8月	・海辺の夕日 ジャズコンサートin多伎	夕日の見える会場で食事と一緒にジャズコンサートの開催。	会場未定
	・真夏のモルック大会in多伎	フィンランド発祥のスポーツ「モルック」大会の開催。	いちじく温泉横ふれあい広場
9月	・多伎元気な会新聞第6号発行	多伎元気な会の活動状況やイベント情報等の発信。	全戸配布
10月29日～ 11月6日	☆多伎ウイークの開催	10月29日から11月6日を「多伎ウイーク」としてさまざまなイベントの開催。	
	・海辺のTシャツアート展in多伎R4	キララビーチを使い多伎の子ども達が描いた300枚のTシャツアート展の開催。	キララビーチ
	・多伎の日制定記念 モルック大会in多伎	フィンランド発祥のスポーツ「モルック」大会の開催。(フィンランド関係者をご招待予定)	いちじく温泉横ふれあい広場
	・「多伎の日」制定特別記念イベント(11月3日)	その他、「多伎の日」制定を記念した特別記念イベントを開催予定。(内容未定)	会場未定
	・キララトゥリマキ風車公園を利用したイベント		
12月初め	・多伎元気な会新聞第7号発行	多伎元気な会の活動状況やイベント情報等の発信。	全戸配布
	・多伎ジャズ クリスマスコンサート&フィンランド	ジャズ&フィンランドのクリスマスのコラボレーションコンサートの開催。	会場未定
1月～2月	・マリンタラソを活用したイベント	マリンタラソを活用した楽しいイベントを開催予定。(内容未定)	マリンタラソ出雲
	・山陰旧車ミーティングin多伎	山陰各地から旧車が大集合。	時期;場所未定
3月	・多伎元気な会新聞第8号発行	多伎元気な会の活動状況やイベント情報等の発信。	全戸配布
	・早春モルック大会in多伎	フィンランド発祥のスポーツ「モルック」大会の開催。	いちじく温泉横ふれあい広場



最近、特に多伎の夕日が注目を浴びています

今!多伎の夕日が輝いている!!

久村地区で開発が進む
“大型リゾートプロジェクト”
まもなく稼働する“地ビール工房”
他にもいくつもの動きがあるようです。
このキーワードが「多伎の夕日」なのです。

編
集
後
記

久しぶりの行動制限のなかった今年のGW、どこも凄い人出であった。筆者も観光協会の責任者として、嬉しくも感染拡大が心配な複雑な思いで、5月2日山陰中央新報を開くと、多伎町出身で東京で活躍の方が1面にカラーの顔写真入りで掲載されていた。新連載「D面」とのこと。お会いしたことはないが、活躍ぶりとふるさとへのメッセージに元気が沸いた。(タナベ)



多伎元気な会 会員募集のお願い

多伎町を元気な町のまま次代へ引き継ぐために
皆さんの力が必要です! ご参加をお待ちしています。

お問い合わせ TEL(0853)86-3111

たきGENKIバンド

結成メンバー大募集

ジャンルは問いません、楽器のできる人
音楽で多伎を元気にしましょう♪

多伎元気な会
ホームページ開設
taki-genki.jp

